

長岡市景況調査票（製造業）

令和8年1～3月期

貴事業所名	従業員数 ① 0人～5人 ② 6人～10人 ③ 11人～20人 ④ 21人～30人 ⑤ 31人～50人 ⑥ 51人以上
担当者名	
メールアドレス	
加盟商工会・商工会議所(複数選択可) ①長岡商工会議所 ②長岡北(与板) ③長岡北(和島) ④長岡南(関原) ⑤長岡南(二和) ⑥長岡南(越路) ⑦長岡南(山古志) ⑧長岡南(川口) ⑨長岡南(小国) ⑩中之島 ⑪三島 ⑫寺泊 ⑬栃尾 ⑭無所属	
業種区分(貴事業所の主要業種の番号に、1つ○印をご記入願います) 1.製造業 ①清酒 ②醤油味噌 ③菓子 ④繊維・織物 ⑤アパレル ⑥製材・木製品 ⑦家具・建具 ⑧紙・紙加工品 ⑨印刷・製本 ⑩窯業 ⑪非鉄金属 ⑫鑄鍛造品 ⑬金属製品 ⑭一般機械 ⑮電気機械 ⑯輸送機械 ⑰精密機械 ⑱その他 _____	
主要取扱品目をご記入願います →	

● 景気動向に関する調査

問1. 令和8年1～3月期の貴事業所の状況は、前年同期および前期と比較していかがでしたか。

該当する番号1つに○印を付けてください。(貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です)

令和8年1～3月期の状況

	①前年同期と比べて (令和7年1～3月)	②前期と比べて (令和7年10～12月)
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	

左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」としたのはなぜですか。(複数回答可)

「良い」の理由	「悪い」の理由
1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化
2.販路の拡大	2.販路の縮小
3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化
4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下
5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇
6.経費削減の進展	6.経費負担の増加
7.為替の好影響	7.為替の悪影響
8.新分野への進展	8.その他()
9.新製品の開発・取扱い	/
10.その他()	

上記で選択した項目について具体的な内容をご記入ください。

問2. 令和8年4～6月期の貴事業所の見通しは、前年同期および直前期と比較していかがですか。

該当する番号1つに○印を付けてください。(貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です)

令和8年4～6月期の見通し

	①前年同期と比べて (令和7年4～6月)	②前期と比べて (令和8年1～3月)
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	

左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」と見通したのはなぜですか。(複数回答可)

「良い」の理由	「悪い」の理由
1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化
2.販路の拡大	2.販路の縮小
3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化
4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下
5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇
6.経費削減の進展	6.経費負担の増加
7.為替の好影響	7.為替の悪影響
8.新分野への進展	8.その他()
9.新製品の開発・取扱い	/
10.その他()	

上記で選択した項目について具体的な内容をご記入ください。

問3. 令和8年1～3月期の業況の水準は、現状としていかがでしたか。（過去との比較でなく）

該当する番号1つに○印を付けてください。

令和8年1～3月期の水準(過去との比較でなく現状として)	
a. 業況(自社)	1.良い 2.普通 3.悪い
b. 採算(経常利益)	1.黒字 2.収支均衡 3.赤字
c. 従業員(含臨時・パート)	1.余剰 2.適正 3.不足
d. 設備	1.過剰 2.適正 3.不足

問4. 令和7年度下半期(令和7年10月～令和8年3月)および令和8年度上半期(令和8年4～9月)の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。

該当する番号すべてに○印を付けてください。

令和7年度下半期(令和7年10月～令和8年3月)令和8年度上半期(令和8年4～9月)

①設備投資を、		③設備投資を、		⑤. 設備投資を計画していない理由
1. 実施した (↓「問②」へ)	2. しなかった (「問③」へ→)	1. 計画している (↓「問④」へ)	2. していない (「問⑤」へ→)	1. 十分である
②実施内容		④. 計画内容		2. 令和8年度下半期で計画している
1. 土地	2. 建物	1. 土地	2. 建物	3. 事業の先行きに不安がある
3. 生産設備	4. 車両・運搬具	3. 生産設備	4. 車両・運搬具	4. 資金調達が難しいから
5. 付帯施設	6. OA機器	5. 付帯施設	6. OA機器	5. 事業を継続する予定がないから
7. 福利厚生施設		7. 福利厚生施設		6. その他
8. その他(具体的に:)		8. その他(具体的に:)		(具体的に:)

問5. 問4①で「実施した」、問4③で「計画している」、問4⑤で「令和8年度下半期で計画している」を選択された方に伺います。設備投資を行う目的は、どのようなものですか。該当する番号すべてに○印を付けてください。

設備投資の目的	
1. 補修・更新	2. 省力化・合理化
3. 生産性向上	4. 新規事業への進出
5. 省エネ・公害防止	6. 福利厚生
7. 研究開発	
8. その他(具体的に:)	

問6. 令和8年1～3月期において直面している経営上の問題点は、どのようなものですか。

該当する番号に3つ以内で○印を付けてください。

経営上の問題点	
1. 大企業の進出による競争の激化	2. 新規参入業者の増加
3. 製品ニーズの変化への対応	4. 生産設備の不足・老朽化
5. 生産設備の過剰	6. 原材料価格の上昇
7. 原材料の不足	8. 人件費の増加
9. 原材料費・人件費以外の経費の増加	10. 製品(加工)単価の低下・上昇難
11. 金利負担の増加	12. 取引条件の悪化
13. 事業資金の借入難	14. 従業員の確保難
15. 熟練技術者の確保難	16. 需要の停滞
17. その他(具体的に:)	

上記で選択した項目について具体的な内容をご記入ください。

--

【DX】

問7. DXへの理解について、教えてください。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、企業がデジタル技術を活用し、ビジネスのやり方、製品やサービス、そして組織そのものを根本的に変革し、新しい価値を生み出すこと

- | |
|----------------------------|
| 1. DXの意味を理解している |
| 2. DXの言葉は知っているが、意味を理解していない |
| 3. DXの言葉を知らない |

問8. DX推進成熟度レベルを教えてください。

※企業とは、本調査の全対象者を指します

	成熟度レベル		状態（特徴）
1	レベル0	未着手	企業全体がDXに対してほとんど関心がないか、関心はあっても具体的な取り組みが一切行われていない
2	レベル1	一部での散発的实施	企業全体でDXに関する実行計画や行動指針等が定められていない中で、特定の部署やチームが個別にデジタル技術の導入や試行を行っている
3	レベル2	一部での戦略的实施	企業全体でDXに関する実行計画や行動指針等が定められており、その計画や指針に基づいて一部の部門でDX推進が開始されている
4	レベル3	全社戦略に基づく部門横断的推進	企業全体でDXに関する実行計画や行動指針等が定められており、それが企業全体に浸透し、部門横断的な連携を伴いながら、具体的なDXプロジェクトが広範囲で実行されている
5	レベル4	全社戦略に基づく持続的实施	このレベルに達した企業は、DXが一時的なプロジェクトではなく、事業活動の中核に組み込まれ、継続的な改善サイクルが確立されている
6	レベル5	グローバル市場におけるデジタル企業	このレベルの企業は、DXが単にビジネスの最適化を超え、企業文化、ビジネスモデル、組織構造の全てがデジタルを前提として再構築されており、グローバル市場においてデジタル競争力を圧倒的に有している

【参考】独立行政法人情報処理推進機構

DX推進指標のご案内

<https://www.ipa.go.jp/digital/dx-suishin/about.html>

原油高・調達環境の影響】

問9. 原油価格の高騰や供給不安に伴い、貴社の事業活動への影響はありますか。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 現時点で悪い影響がある | 2. 今後悪い影響が出る見込み |
| 3. わからない・どちらとも言えない | 4. 影響はない・影響が出る見込みはない |

問10. 問9で「1. 現時点で悪い影響がある」「2. 今後悪い影響が出る見込み」と回答された方に伺います。
具体的にどのような影響がありますか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 仕入価格の上昇(石油由来原材料等) | 2. 仕入調達の遅れ・不安定化 |
| 3. 輸送コストの上昇(運賃の上昇・サーチャージの増加等) | 4. 燃料費・電気料金の上昇 |
| 5. 受注・売上の減少 | 6. その他() |

問11. 貴社において、取り組んでいる対策・今後予定している対策を教えてください。(複数回答可)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 価格転嫁 | 2. 取引先との交渉 |
| 3. 仕入先の見直し | 4. 商品・製品の見直し |
| 5. 製造工程の改善 | 6. 設備導入による業務効率化 |
| 7. 諸経費の削減 | 8. 特に対策は行っていない |
| 9. その他() | |

問12. 原油高や調達環境への影響に関して、経営上の課題、懸念、必要と感じている支援等があれば自由にご記入ください。

--